

1 事業活動について

ホームヘルパーが利用者の居宅に於いて、その利用者の有する能力に応じ、可能な限り自立した生活を営む事が出来るように支援することを目的に、次のサービスを重点に行った。

- (1) 利用者の人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービスの提供を行った。
- (2) 具体的なサービスの内容を記載した、訪問介護・予防給付型の計画を作成し、日常生活を営むに必要な援助を行った。
- (3) 利用者又はその家族に、訪問介護・予防給付型サービスの提供方法について理解出来るように説明した。

2 活動実施について

・平成30年9月末を以って訪問介護事業所を廃止する方向で、利用者の方々には他の事業所へ契約変更をしていただいたが、地域や各居宅介護支援事業所からの継続の要望が強く事業所を存続することとなった。年度途中より職員の退職があったが、職員の人事異動により体制を整え、継続にあたり新規の利用者も受けている。

(1) 利用者数 () 予防給付型・合計に含む (人)

	生活援助 身体介護	生活援助 (予防)	身体介護 (予防)	合計
29年度 合計	53	201 (141)	142 (50)	396
30年度 合計	16	104 (79)	93 (49)	213

(2) 利用者回数と時間 (延)

介護形態		利用者数 (人)	利用回数 (回)	派遣時間 (時間)
生活援助	45分未満	7	29	27.75
	45分以上	18	177	171.00
身体介護	20分未満	0	0	0.00
	30分未満	12	305	152.50
	60分未満	32	189	189.00
身体介護 生活援助	50分未満	14	405	337.10
	105分未満	2	14	24.50
予防給付型	60分未満	113	652	556.40
30年度合計		198	1,771	1458.25

3 訪問介護職員数（平成 31 年 3 月 31 日現在）

管 理 者	梨花の里施設長（兼務）	
サービス提供責任者	林 美 鈴	
常 勤	非 常 勤（登録）	
1（人）	3（人）	

4 訪問介護員の会議開催状況

会 議 名	回 数	会 議 内 容
地域ケア会議	2	各事業からの連絡報告・「ほうほく介護あんしんマップ」について説明・①下関市、豊北町の現状と課題②お助け隊・サポート隊について③あんしんサービスについて
在宅施設内研修	12	介護報酬改正・食中毒について・熱中症予防・介護職のためのアンガーマネジメント・認知症の基礎知識・高齢者虐待・法令遵守・事業計画の周知・インフルエンザ予防・介護現場のストレスにどう向き合うか
ヘルパー会議	12	ケース検討・サービスの調整・勤務体制の確認 チームケア・連携・連絡方法について
施設内研修	6	介護力向上スキル・グループ検討・虐待防止 感染症対策・看取り介護

5 訪問介護員の研修参加（施設内含む）

日 時	研 修 名
H30年 4月16日	食中毒予防・蔓延防止研修
H30年 6月20日	リスクマネジメント・介護力向上・腰痛研修
H30年 7月25日	介護保険事業者集団指導
H30年 8月 8日	認知症研修
H30年 9月19日	ボイスファン使用説明・腰痛研修
H30年12月19日	介護力向上・認知症研修
H31年 2月20日	看取り研修・リスクマネジメント研修
H31年 3月20日	身体拘束研修

